

12月17日県議会総括審査で、「食品衛生法の改正と秋田の伝統食の継承」と「県の少子化対策の方向性」に鋭く切り込みました。



食品衛生法の改正と秋田の伝統食の継承について

Q. まみ：食品衛生法の改正により、横手のいぶりがっこや五城目朝市で漬物、山菜などを製造・販売するには、一定の施設整備が必要となり、個人の費用負担が問題となっている。県は「魅力ある秋田の発酵食文化」と言いながら、一方「法改正だから仕方がない」と言うのか。県は地方創生や規制緩和の視点から「どぶろく特区」のようなことを検討したのか。

知事：かつてボツリヌス菌で大量の死亡事故があった。県民の命を守るためには、たとえ漬物でも法律で制限する必要がある。たとえば首都圏のデパートで売られているものは、様々な審査を通ったもの。法律を守らなければ(マーケットにおいて)県の食品の信用が落ちてしまうので、法改正の流れに乗るのは当然と考える。

Q. まみ：法や HACCP は壁が高いのは私も分かっている。しかし、500年を超える歴史ある五城目朝市のように、真心をこめて秋田の伝統食を作って市に立つ女性たちは県内女性農業者の起業家の原点ではないか。そういうところをきちっとフォローする行政であっていただきたい。

生活環境部長：私も同じ思いであるが、地域のお母さん方へは保健所を通して既存設備の活用など、費用負担が少ない改修方法等を助言しており、今後も丁寧に説明していく。

県の少子化対策の方向性について

Q. まみ：少子化対策の一環として、不妊治療サポートをはじめ様々な対策を打ち出しているが、状況が好転する兆しが見えない。これをどのように考えているのか。

あきた未来創造部長：諦めずに対策を講じていく。直近では若い段階から女性特有の病気やライフプランを考えてもらおうと、高校生を対象に、副読本で不妊治療における年齢別の妊娠率・流産率のグラフなどを引用しながら、年齢が上がるにつれ出産率が低下する傾向にあるという知識を伝えてきた。さらに来年度以降は、この対象を中学生まで広げること検討している。

Q. まみ：副読本やリーフレットの配布だけでは状況は変わらない。新たな一手を打つべきでないか。出産支援の観点から、ライフプランを考えるきっかけづくりとする若い女性を対象としたAMH検査法(卵巣機能検査)を健康診断に導入する考えはないか。(例:福岡市実施 血液検査のみ 自己負担500円)

あきた未来創造部長：AMH検査は自身の状態を知ることができ、早期治療に結び付けるきっかけとなるが、今後研究してまいりたい。

知事：最近結婚しない、子どもを産まないというのも個人の権利であり、人口減について議論すること自体が時代にそぐわないという考えもある。いずれ男女の出会いが多ければ結婚率が上がるので、そういった政策を進めていく。

鈴木まみ活動報告 — 地域のため、秋田のため走り回っています。 —



秋田建設工業新聞 新春特集記事「こまち座談会」で3年連続座長



新秋田元気創造プラン(素案)の早期勉強会に参加



大潟村堤防施設改修を県に要望(神部副知事、大潟村長・議会と)



2年ぶりの「新春賀詞交歓会」開催での祝辞

皆様からの、意見、要望、陳情、要請などは
自由民主党秋田県南秋田郡第一支部 支部長 鈴木真実

〒018-1513 南秋田郡井川町黒坪字小泉36

TEL・FAX 018-874-2112

E-mail : suzuki-mami@cd.wakwak.com

Facebookはこちら▶



発行/令和4年1月1日

ご質問、ご意見をお聞かせください。

編集/秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号【県議会内】

県民と自由民主党会派をつなぐ



2022.01 No.40

ごあいさつ

自由民主党会派 会長 加藤 鉦一

新しい時代を皆さんとともに ~コロナに打ち克ち前進する秋田へ~

昨年10月、岸田新内閣総理大臣の就任直後に行われました衆議院総選挙におきまして、自民党は県内すべての議席を含む単独過半数を超える261議席を獲得させていただき皆様により感謝申し上げます。

さて、菅前総理が急速にワクチン接種を進めた結果、全国的に新型コロナウイルス感染症の落ち着きが見えて参りましたが、オミクロン株など感染拡大の恐れもあり、感染症防止対策に万全を期して取り組む必要があります。本年は医療提供体制の強化と経済再生を加速させ新しい時代をいかに創り出していか、まさに正念場の年であります。

本年7月には、参議院議員選挙が執り行われます。コロナ禍をはじめ、人口減少と少子高齢化、激動する国際情勢など様々な課題が山積しておりますが、私たち県議会自民党会派は県選出自民党国会議員とともに、新しい時代の秋田を進めて参りますので、さらなるご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

県民の皆様お一人おひとりにとりまして、素晴らしい一年となりますよう、ご祈念申し上げます。



五城目町森山から見る花火

五城目小学校 新校舎

井川さくら駅

進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む

—— 福沢諭吉『学問のすゝめ』より



「ともに進もう、南秋田の元気と笑顔のために。」をテーマに、県議会議員に初当選以来、秋田に、地元へ貢献できるよう全力で走り続けてきました。

この間、新型コロナウイルス感染症対策、人口減少・少子高齢化対策、農業問題、賃金水準・雇用対策など重要課題が次々と押し寄せ、高いハードルを感じているのも率直なところであります。

しかし、県議会議員として政治活動に試行錯誤している中で、行政と一緒に県民に寄り添い、手を尽くすべきという思いは一層強くなっています。なぜなら、県民は秋田だから可能な魅力を活かす施策を展開し、現状打破を切望しているからです。

今後、ポストコロナを見据えた国内外の急速な変化は、今までの首都圏集中から地方跳躍への絶好のチャンスです。チャンスをお手に握むための最大限の努力ができれば、「新しい秋田」が見えてくるはずですよ。

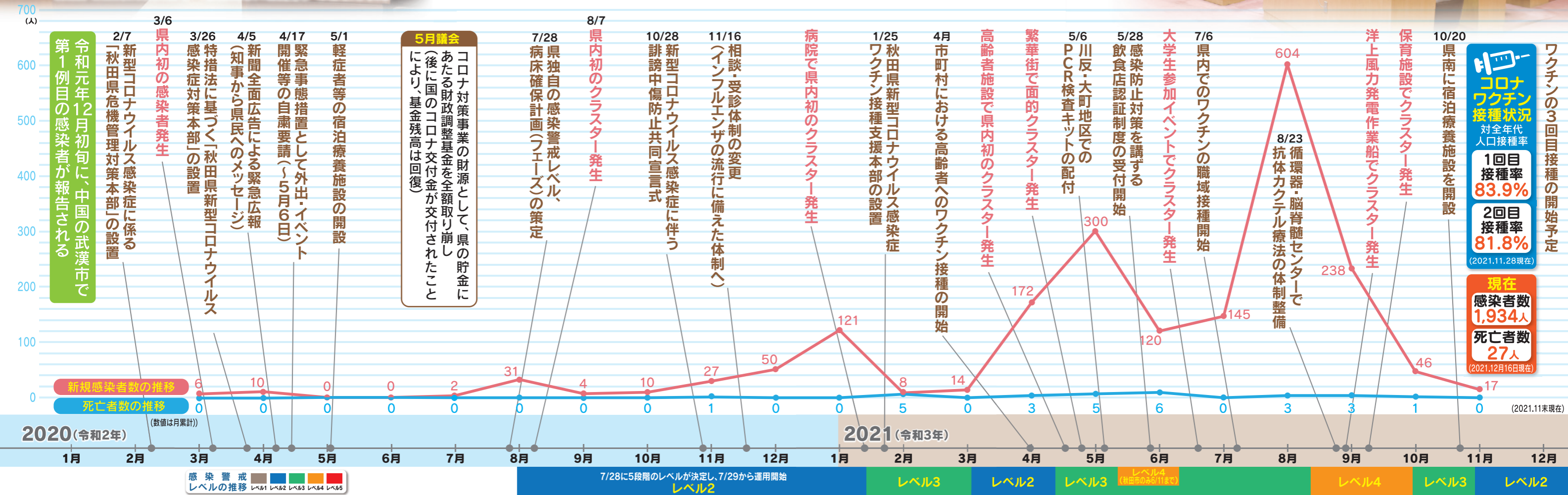
私は秋田の伸びしろを信じます。「県民に必要なことは何か。私は何をすべきか」を追い求め、地道に頑張りますので、引き続きご指導よろしくお願い致します。

秋田県議会議員 鈴木真実 県議会産業観光委員会副委員長、自民党秋田県連女性局長

新しい秋田の未来に向かって!

— これからも自民党会派一丸となって全力で —

新型コロナウイルス感染症対策について自民党会派で議論を重ね、県当局へ積極的に提言してきました。



5月議会
 コロナ対策事業の財源として、県の貯金にあたる財政調整基金を全額取り崩し(後に国のコロナ交付金が交付されたことにより、基金残高は回復)

自民党会派が中心となって 提言してきた主な事業内容です!! コロナウイルス感染症対策の事業内容一覧 (主な施策を抜粋)

- 1. 感染拡大防止策と医療提供体制の整備**
- **新型コロナウイルス感染症の拡大防止における慰労金支給事業**
医療機関や介護・障害福祉サービス事業所、調剤薬局等の職員等に対する慰労金の支給
 - **医療機関・薬局等感染拡大防止対策支援事業**
施設内の感染拡大防止に取り組む病院、調剤薬局等に対する支援
 - **修学旅行キャンセル料等支援事業**
県立学校及び私立高校の保護者が負担するキャンセル料等に対する支援
 - **e-AKITA ICT学び推進プラン事業**
県立学校生徒の1人1台タブレット端末の購入、インターネット接続環境の整備
 - **医療提供体制維持事業**
コロナウイルス感染により、外来や新規入院の受入制限を余儀なくされた病院へ対する支援金の給付
- 2. 雇用の維持と事業の継続、県内経済の下支え**
- **地域の事業者応援キャンペーン事業**
地域振興局と商工団体等が連携し、地域における消費キャンペーンの実施
 - **「秋田のお宿」県民応援事業**
県内宿泊施設を対象としたプレミアム宿泊券の発行
 - **ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業**
低所得のひとり親世帯を対象とした臨時特別給付金の支給
 - **比内地鶏需要回復緊急対策事業**
学校給食や社食・中食等での消費拡大への取組に対する支援
 - **漁業経営継続緊急支援事業**
種苗放流や経営改善に必要な施設・設備の整備、水産物の消費拡大に向けた取組に対する支援
 - **「秋田の飲食店」県民応援事業**
県内飲食店を対象としたプレミアム飲食券の発行
 - **あきた材県外出荷緊急支援事業**
製材品の県外販売に要する運搬経費に対する支援
 - **雇用維持支援金給付事業**
国の雇用調整助成金・緊急雇用安定助成金を活用し雇用環境の維持に努めている県内中小企業者に対する支援金の支給

- 3. 経済活動の回復・地方創生に向けた新たな取組**
- **ふるさと定着回帰PR事業**
県内マスメディア等を活用したPRキャンペーンの実施
 - **「過密を避け秋田へ」人の流れ拡大事業**
リモートワーク等の拠点施設整備への助成、首都圏企業等へのリモートワークアンケート調査の実施
 - **観光施設魅力向上事業**
県有観光施設における感染症対策に必要な設備修繕、魅力向上に資する設備の整備など
 - **県産品を活用した誘客促進事業**
OTA(Online Travel Agent)経由で宿泊された方を対象としたクーポン券の配布
 - **自然の中でワーケーション推進事業**
自然公園等におけるWi-Fi環境の導入やワークスペースの設置など
 - **省力化・省人化生産技術確立事業**
農業分野におけるスマート技術の研究に係る機械等の整備

- 1. 感染拡大防止策と医療提供体制の整備**
- **子どもの居場所づくり促進事業**
放課後児童クラブの運営費等に対する支援
 - **新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業**
接種に協力する医療機関への助成
 - **新型コロナウイルス感染症軽症者等受入施設整備事業 (R2から継続)**
軽症者等を受け入れる宿泊療養施設の確保
 - **全国大会等出場校感染検査支援事業**
全国大会等に出場する選手等に対するPCR検査の実施
- 2. 雇用の維持と事業の継続、県内経済の下支え**
- **「秋田のお宿」県民応援事業 (追加分)**
県内宿泊施設を対象としたプレミアム宿泊券の発行

- **「旅して応援!」あきた県民割事業**
県内在住者を対象とした県内を目的地とする旅行商品・宿泊代金の割引及び土産物店、飲食店等で使用できるクーポン券の発行
 - **新型コロナウイルス対策生活応援事業**
低所得世帯や子育て世帯を対象とした商品券の配布
 - **秋田県飲食店等事業継続緊急支援事業**
県内飲食店及びその関連事業者に対する支援金の支給
 - **経営安定資金貸付事業 (R2から継続)**
コロナの影響を受けて売上が減少している中小企業者に対する無利子無保証料融資等の実施
- 3. 経済活動の回復・地方創生に向けた新たな取組**
- **高齢者向け「デジタル生活」わくわく体験事業**
高齢者を対象としたスマホ操作体験会の開催など

- **「過密を避け秋田へ」人の流れ拡大事業**
リモートワークに関心を示す企業への働きかけや支援金の給付、首都圏集中プロモーションの実施など
- **コロナ禍業態転換緊急支援事業**
企業が業態転換をするための経費を支援
- **食肉・食鳥処理施設緊急環境整備事業**
県産食肉の生産流通体制の省力化等に向けた機械整備等への支援
- **ICT人材確保・育成事業**
県内外大学生等を対象としたICT企業紹介や相談対応、県内大学生等を対象とした転職フェアやセミナーの開催
- **ウィズコロナ対応医療機器等開発事業**
ウィズコロナに対応した医療機器等の開発や認証取得等の経費に対する支援
- **あきたウィズコロナ起業家応援事業**
ウィズ・アフターコロナを見据えた新規事業にチャレンジする起業家への支援

令和二年度

令和三年度